

第9期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート

市町村名	北竜町
所属名	こども・くらし 応援課
担当者名	内田 奈保子

※「介護保険事業(支援)計画の進捗管理の手引き(平成30年7月30日厚生労働省老健局介護保険計画課)」の自己評価シートをもとに作成

保険者名	第9期介護保険事業計画に記載の内容				R6年度(年度末実績)		
	区分	現状と課題	第9期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価	課題と対応策
北竜町	①自立支援・介護予防・重度化防止	○高齢化が進み、高齢化率、後期高齢化率が増加している。介護予防・重症化予防が一層充当となる。介護予防活動への参加やサロン活動への参加が少ない。	①介護予防運動教室の実施	(事業内容)町内2地区で運動教室を週1回実施します。フレイル予防、認知症予防を目的としています。 (指標) [R6] [R7] [R8] 延参加数 970 970 970	元気！もりもり運動教室 延参加数 697人	△	・延参加人数は目標値に届かなかったが、令和6年度より委託先を変更し、年齢制限や参加料を無料にすることとした。また、教室の運動内容も変わったことで70代の新規参加者が増えた。 ・今後も新規参加者が増えるように周知活動をしていく。
北竜町	①自立支援・介護予防・重度化防止	○高齢化が進み、高齢化率、後期高齢化率が増加している。介護予防・重症化予防が一層充当となる。介護予防活動への参加やサロン活動への参加が少ない。	②介護予防教室の実施	(事業内容)町内の老人会やあさがおクラブなどの参加者へ介護予防をテーマとした健康教育を実施する。 (指標) [R6] [R7] [R8] 介護予防教室開催回数 20 20 20	介護予防教室開催回数 20回	◎	・老人会からの依頼にはオーラルフレイル予防をテーマに介護予防教室を実施した。あさがおくらぶや一人暮らしの方の昼食会からも講話依頼があり、目標通りの介護予防教室を開催できた。 ・次年度以降も老人会やあさがおくらぶなどに働きかけて、介護予防の普及啓発の場を設けていく。
北竜町	①自立支援・介護予防・重度化防止	○高齢化が進み、高齢化率、後期高齢化率が増加している。介護予防・重症化予防が一層充当となる。介護予防活動への参加やサロン活動への参加が少ない。	③地域ケア個別会議及び地域ケア会議の開催	(事業内容)関係機関が集まり、個別課題や地域課題等について検討している。 (指標) [R6] [R7] [R8] 地域ケア個別会議 12 12 12 地域ケア会議 12 12 12	地域ケア個別会議 12回 地域ケア会議 11回	○	・地域ケア個別会議は毎月実施し目標が達成できた。町内の関係機関で情報共有する目的も達成できている。 ・地域ケア会議は講師の都合で11回の開催であったが、町外の医療機関や町内のグループホームからも参加してもらい、関係者の連携の場となっている。また、地域課題を検討することもできている。
北竜町	①自立支援・介護予防・重度化防止	○高齢化が進み、高齢化率、後期高齢化率が増加している。介護予防・重症化予防が一層充当となる。介護予防活動への参加やサロン活動への参加が少ない。	④住民主体の活動団体数	(事業内容)老人会や町内2拠点での住民主体の活動などがあり、定期的に健康教育などにより支援している。 (指標) [R6] [R7] [R8] 住民主体の活動団体数 16 16 16	老人会 15団体 住民主体の活動 2団体	◎	・すべての老人会で定期的に活動が実施されている。 ・碧水と和の2地区で住民主体の活動の場があり、高齢者の集いの場になっている。 ・定期的に保健師やリハビリ職が介入して効果的な介護予防が行われるように今後も支援していく。